様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人昭徳学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化教養専門課程	動物看護学科	夜・通信	1905 時間	160 時間	
	動物管理学科管理コース	夜・通信	2085 時間	160 時間	
	動物管理学科トリマーコース	夜・通信 夜・通信	1800 時間	160 時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学院ＨＰで公表 http://kyudo.ac.jp　学院概要「実務経験のある教員等による授業科目一覧表

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※　国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人昭徳学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

学院ＨＰで公表 http://kyudo.ac.jp 学院概要　「学校法人昭徳学園　理事名簿」

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	元県学事課職員	令和元年９月 12 日～令和 3 年 9 月 11 日	外部理事による、組織の管理体制へのチェック機能と事業計画等に対して高度な判断を期待
非常勤	民間企業総務部長	令和元年９月 12 日～令和 3 年 9 月 11 日	
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人昭徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) ・シラバスは必要事項（授業内容、授業到達目標、成績評価の指導な等）を記載し作成している。 ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年２回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・2020 年４月１日からホームペー上で公開	
授業計画書の公表方法	学院ＨＰで公表 http://kyudo.ac.jp 学院概要「授業計画書（シラバス)」
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・学修成果については、前期・後期試験実施 ・100 点満点中 60 点以上合格としている。 ・試験等による成績評価、再試、追試等の基準に沿い運用している。 ・合格者には単位を認定している。 ・履修については入学後にシラバスと同様「九州動物学院学生便覧」（修学、就職、学生生活、学則、学生規定等）を配布し説明 ・学生便覧はホームページ上で公開 学生便覧　修学　単位認定　抜粋 ⑥評価 ｉ.成績の評価は、科目担当教員による試験（筆記、口答、実技など)、レポート、出席状況および授業中の態度などに基づいて総合的に下記のような基準で行われます。 ８０点以上(A) 教員の指導、授業を殆んど完璧に理解（実技の場合は修得）している。 ７９～７０点 (B) 教員の指導、授業を良く理解（修得）している。 ６９～６０点 (C) 教員の指導、授業を最低限理解（修得）している。 ５９点以下 (D) 教員の指導、授業を理解（修得）していない。 A、ＢおよびＣ評価を合格とする。 Ｄ評価をうけた者が再試験で合格した場合、Ｃ評価とする。	
３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） ・履修科目の成績評価については、全科目の平均点を算出して点数化し、学生の成績分布を把握している。 ・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。 ・学生便覧　修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・客観的な指標の設定については、ホームページで公開している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	学院ＨＰhttp://kyudo.ac.jp で公開 学院概要「成績評価における客観的な指標の算出法」
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。 学位授与の方針 本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則卒業第 33 条第 1 項）本学院に 2 年以上在学し、別表 1 表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。 卒業認定方針は HP で公開している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学院ＨＰで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要「単位認定、成績評価、卒業認定　規定」

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人昭徳学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学院 HP で公開 http//kyudo.ac.jp　学院概要 2019 年度「財務諸表」
収支計算書又は損益計算書	学院 HP で公開 http//kyudo.ac.jp　学院概要 2019 年度「財務諸表」
財産目録	学院 HP で公開 http//kyudo.ac.jp　学院概要 2019 年度「財産目録」
事業報告書	学院 HP で公開 http//kyudo.ac.jp　学院概要 2019 年度「事業報告」
監事による監査報告（書）	学院 HP で公開 http//kyudo.ac.jp　学院概要 2019 年度「監査報告書」

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化教養専門課程	動物看護学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2758 時間	1445 時間	328 時間	975 時間	単位時間/単位	単位時間/単位
			2758 時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	66 人	0 人	5 人	30 人	35 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年２回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・ホームページ上で公開
成績評価の基準・方法
（概要）・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。

・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。
・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。
・学生便覧　修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。
・カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。

卒業・進級の認定基準

（概要）年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。

学位授与の方針

本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則卒業第 33 条第 1 項　）本学院に 2 年以上在学し、別表 1 表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。

学修支援等

（概要）

成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 （100%）	0 人 （　0%）	19 人 （　100%）	人 （　%）

（主な就職、業界等）竜之介動物病院、ともだ動物病院、尾崎ペットクリニック、城南さくま動物病院、ワラビー動物病院、ペットリゾート R-one 等

（就職指導内容）

1 年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義

2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、ビジネスマナー講義

（主な学修成果（資格・検定等））

動物看護統一認定試験（動物看護師統一認定機構）、愛玩動物飼養検定 1、2 級

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率

21 人	2 人	9.5%
（中途退学の主な理由） 病気、進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学生相談は担任が行い必要に応じて、主任、副学院長が面談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化教養専門課程	動物管理学科管理コース	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2758 時間	1440 時間	328 時間	990 時間	単位時間/単位	単位時間/単位
			2758 時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20 人	12 人	0 人	5 人	30 人	35 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年 2 回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・ホームページ上で公開
成績評価の基準・方法
（概要）・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。 ・学生便覧　修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。
卒業・進級の認定基準
（概要）年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。

学位授与の方針

本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則卒業第 33 条第 1 項 ）本学院に 2 年以上在学し、別表 1 表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。

学修支援等

（概要）

成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3 人 (100%)	0 人 (0%)	3 人 (100%)	人 (%)

（主な就職、業界等）ペットショップ等

（就職指導内容）

1 年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義

2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、ビジネスマナー講義

（主な学修成果（資格・検定等））

動物看護統一認定試験（動物看護師統一認定機構）、愛玩動物飼養検定 1、2 級

（備考） （任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3 人	0 人	0.0%

（中途退学の主な理由）

（中退防止・中退者支援のための取組）

学生相談は担任が行い必要に応じて、主任、副学院長が面談を行っている。

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化教養専門課程	動物管理学科トリマーコース	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2758時間	1200時間	328時間	1230時間	単位時間/単位	単位時間/単位
			2758時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20人	17人	0人	5人	30人	35人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討

・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。

・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。

・ホームページ上で公開

成績評価の基準・方法

（概要）・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。

・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。

・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。

・学生便覧　修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。

・カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。

卒業・進級の認定基準

（概要）年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。

学位授与の方針

本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則卒業第33条第1項　）本学院に2年以上在学し、別表1表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。

学修支援等

（概要）
成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5 人 （100%）	0 人 （ 0%）	5 人 （ 100%）	人 （ %）

（主な就職、業界等）ペットショップ、ペットリゾート R-one 等

（就職指導内容）
1 年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義
2 年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、ビジネスマナー講義

（主な学修成果（資格・検定等））
動物看護統一認定試験（動物看護師統一認定機構）、愛玩動物飼養検定 1、2 級

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
6 人	1 人	16.7%

（中途退学の主な理由）
病気のため

（中退防止・中退者支援のための取組）
学生相談は担任が行い必要に応じて、主任、副学院長が面談を行っている。

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
動物看護学科	100000 円	550000 円	290000 円	1 年次 校外実習費 100000 円 海外実習費 300000 円
動物管理学科	100000 円	550000 円	290000 円	1 年次 校外実習費 100000 円 海外実習費 300000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://kyudo.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
「企業関係者」「専門家」「卒業生」等6名で構成される学校関係者評価委員会により自己点検評価の結果をはじめ学院の事業、財務、カリキュラム、就職状況等について評価を行い、委員からの意見は、理事会、評議員会、教育課程編成委員会等で検討することにより学院運営に反映することにしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
熊本県獣医師会副会長	2018年9月30日 ～2020年9月29日	企業・専門家等 評価委員
東海大学名誉教授	2018年9月30日 ～2020年9月29日	専門家等 評価委員
アニマル動物病院院長	2019年4月1日 ～2021年3月31日	企業・専門家等 評価委員
松尾愛犬訓練学校校長	2019年4月1日 ～2021年3月31日	企業・専門家等 評価委員
東海大学名誉教授	2019年4月1日 ～2021年3月31日	専門家等 評価委員
九州動物学院同窓会代表	2019年4月1日 ～2021年3月31日	卒業生等 評価委員
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学院HPで公表 http://kyudo.ac.jp「2019年度学校関係者評価報告書」		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://kyudo.ac.jp